

カーコンカーリース「もろコミ」ご成約特典！

「カーコンカーリースもろコミ」では、ご成約特典としてご契約いただいた方に折りたたみ電動アシスト自転車、車載用防災セット「Refill Box24」やキズへこみ修理クーポンをプレゼントいたします。プランによりプレゼント内容がかわりますので、詳しくはもろコミ HP でご確認ください。

「頭金0円」、しかも「登録時諸費用」や乗っている間の「車検基本料」、「自動車税」、「自賠責保険料」、「自動車重量税」すべてが月々税込み **8,000円** (※) に含まれています。

さらに、ご契約期間満了時には車がもらえます。

※8,000円は、ボーナス月加算ありの金額となります

「私は、一日266円で

(※)



※9年カーリースの場合
ボーナス月加算あり

=



+



+



+



車に乗ってます」

※266円は、ボーナス月加算額を含んでおりません

もろコミのお申込み・お問い合わせは

にんぎのくまが コ ミ コ ミ

年中無休・24時間受付 **0120-29-5353**

カーコンカーリース

〒108-0075 東京都港区港南 2-11-19 大滝ビル



林 成治 Seiji Hayashi
 出身:北海道 青山学院大学経営学部卒業
 1981年4月:プロミス株式会社入社
 2008年4月:同社執行役員就任
 2008年8月:カーコンビニ倶楽部株式会社 常務取締役就任
 2008年10月:同社代表取締役就任
 2009年8月:バル債権回収株式会社 常務取締役就任
 2010年4月:株式会社Do フィナンシャルサービス取締役就任
 2011年1月:同社取締役退任
 2011年1月:カーコンビニ倶楽部株式会社 代表取締役就任

米中の貿易戦争が激しくなるが、やはりその主役は、車である。10月25日に発表されたフォードの売上は、なんと対前年比15%ダウン。これは明らかに中国の関税引き上げによる影響が大きい。

一方で、我が国においては、トヨタとソフトバンクが新会社設立を発表した。日本における資産価値1位と2位の平成最後の大型提携なだけに、豊田社長と孫社長のツーショットが話題になったが、この会社は明らかに次世代型の車の会社である。私がこのコラムで何度か分析したように、車と言うよりは、空間移動体の製作会社である。加えて、この会社のスタッフは、30代を中心に、若手で構成されている。将来に対する不安も希望も、やはり若い人材のほうが多く抱えているからに違いない。

東京オリンピックに向けて、無人自動車が約数百台、街を走り始める。中には、コンビニなど、無人化した店舗様式の車も走り始めるようだ。しかし、無人運転の車といわゆる現在の車が完全にスイッチするまでは、おそらく20年近くかかるのではあるまいか。その過程においては、センサーの誤作動による事故や、カメラの精度、さらには、ハッキング対策など、様々な課題が残されている。あまりに未来ばかりに目を向けすぎて、こうした社会問題にもなりそうな足元の課題が山積みになっている。

カーコンビニ倶楽部も、激しく変化する車社会のニーズに応じて、電気自動車などの環境適応車への対応、お客様の個人情報集積などが急務となってきた。スマートフォンなどのデバイスと次世代型の車との連携で生まれるトラブルを解消する仕事や、利用者のフォローなど、新しいビジネスモデルが様々に発生するであろう。

東京オリンピック以降、2030年までの10年間に、地球上の大都市が大きく変貌し、今、目の前にある車社会も革命的な変化を遂げるであろう。

現在の問題に目を転じると、労働力は、車産業関連だけでも数十万人、日本全体で言うと、なんと1千万人近い人が足りなくなるといふ試算もある。いかに、AIが進化し、ロボット等による単純労働の補填ができたとしても、人間対人間のコミュニケーションはなくなることはない。したがって、どんな時代が訪れようとも、基本は人材の教育と育成であり、しかも柔軟な発想で変化に対応する能力こそが不可欠なのである。

変化する車社会